



「資本コストや株価を意識した 経営の実現に向けた対応」

2026年7月10日

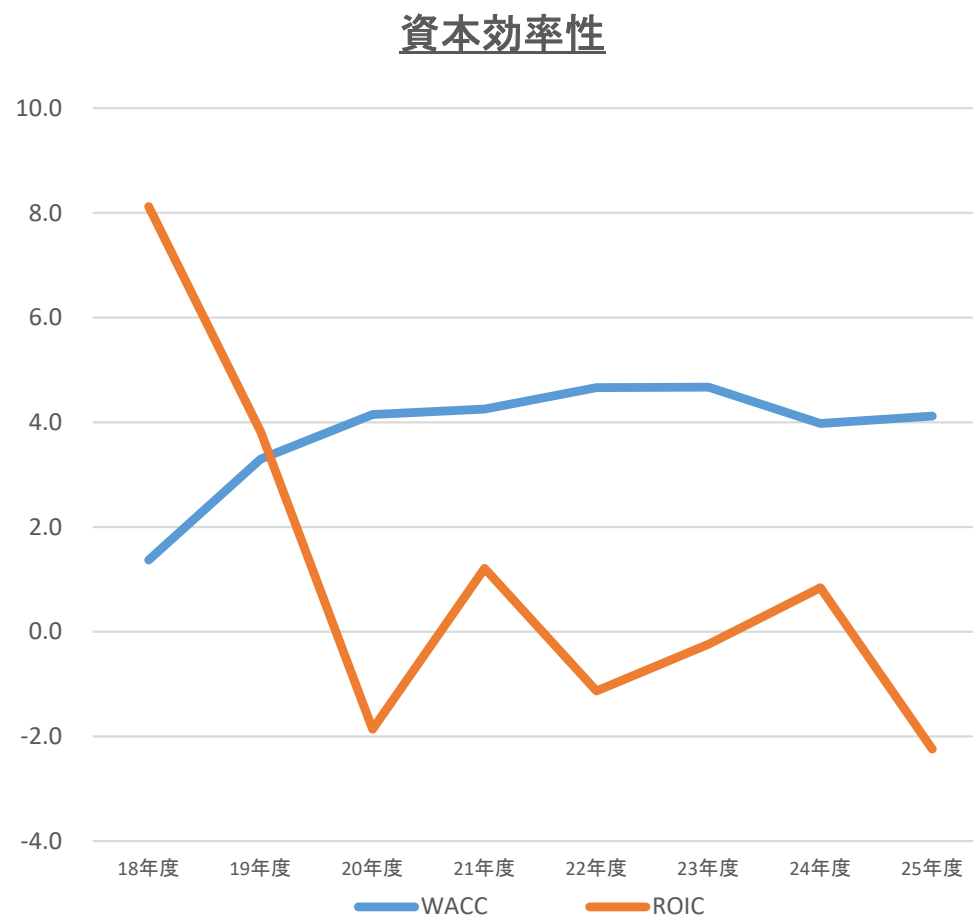
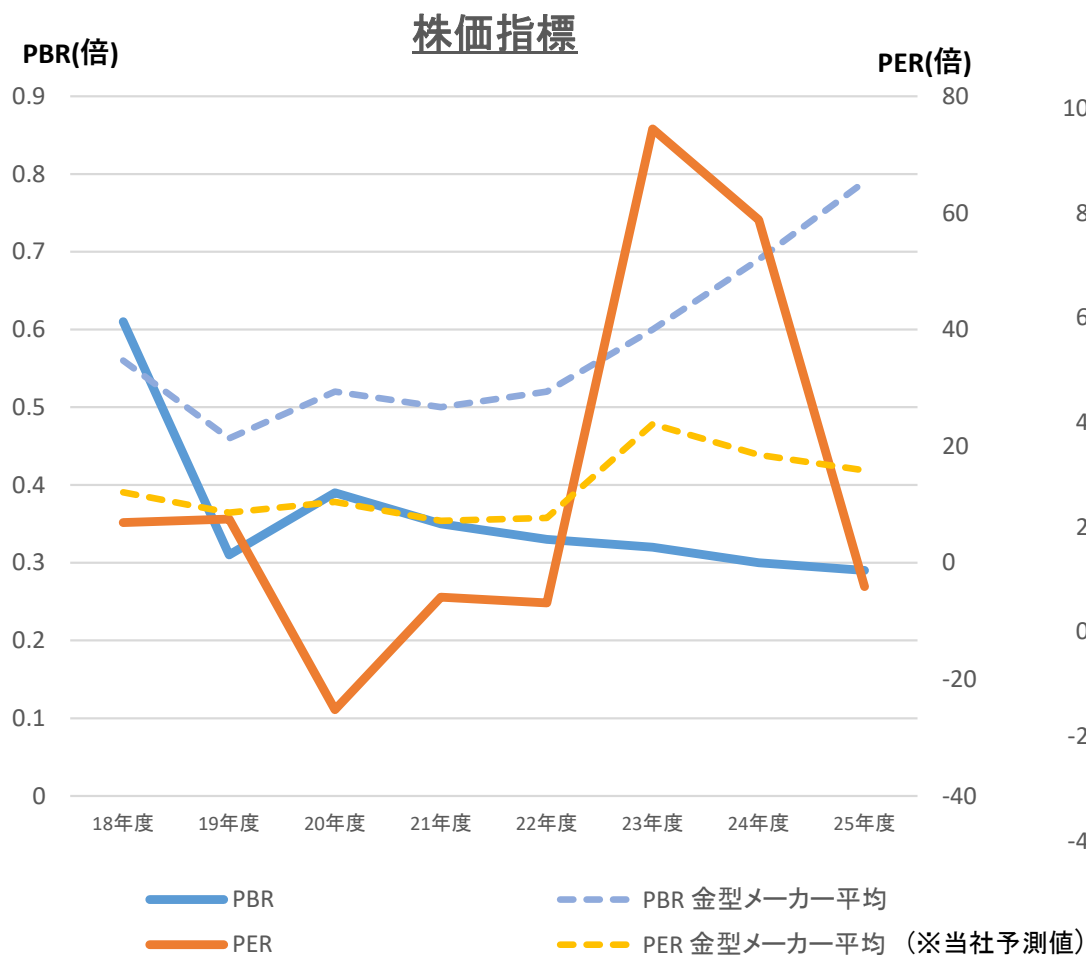
証券コード: 6467 (東証スタンダード市場)

株式会社 ニチダイ

NICHIDAI CORPORATION

<https://www.nichidai.jp/>

- **株価指標** : PBRは金型メーカー平均値を下回り、上昇余地はある。
→中期計画推進により訴求していく。
- **資本効率性**: ROICは20年度以降WACCを下回り、低調に推移している。
→経営資源配分の最適化による資本コストの低減。



- 重要KPIを以下9指標とする。
- ROIC経営推進で資本効率を改善し、企業価値の向上を目指す。



➤ キャッシュフローの最大化と資本コストの低減で企業価値向上。

企業価値向上

キャッシュフロー最大化

■「利益を出す力」の向上

- ・新規顧客・事業に向けた成長
- ・成長市場への本格参入

■「資本効率」の改善

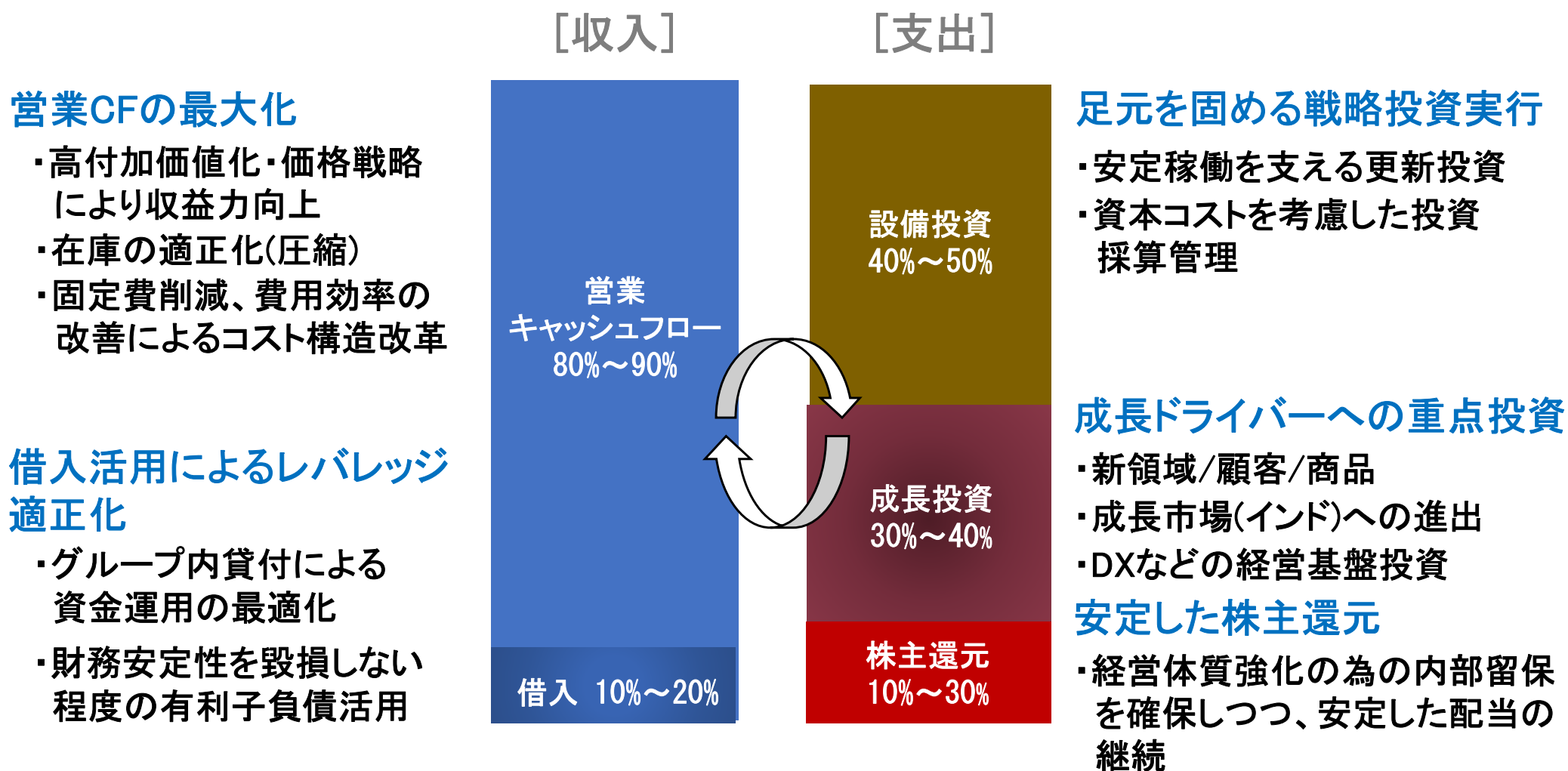
- ・ROICツリーによる現場起点のKPI管理
- ・安定した株主還元

資本コストの低減

■「負債 / 株主資本コスト」の低減

- ・適正なレバレッジへの調整
- ・グループ間貸付による余剰資金活用
- ・株主・投資家とのエンゲージメント強化
- ・自己株式取得
- ・透明性のあるサステナビリティ開示

- 新規顧客・新規領域などによる営業キャッシュフローの最大化で更なる成長投資を加速。



➤ 対話の強化を行い成長性の理解促進と経営の質の向上を目指す。

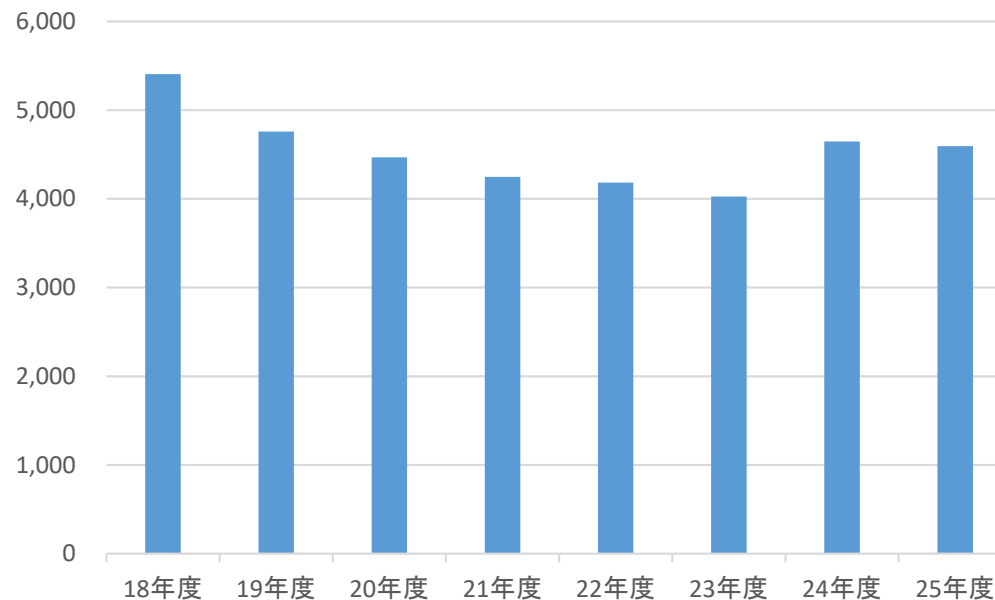
個人投資家向け

- ・決算短信、有価証券報告書の作成
- ・中期経営戦略資料の公開
- ・株主通信発行
- ・ESG／サステナビリティ情報の開示
- ・個人投資家向けWEBサイト改善

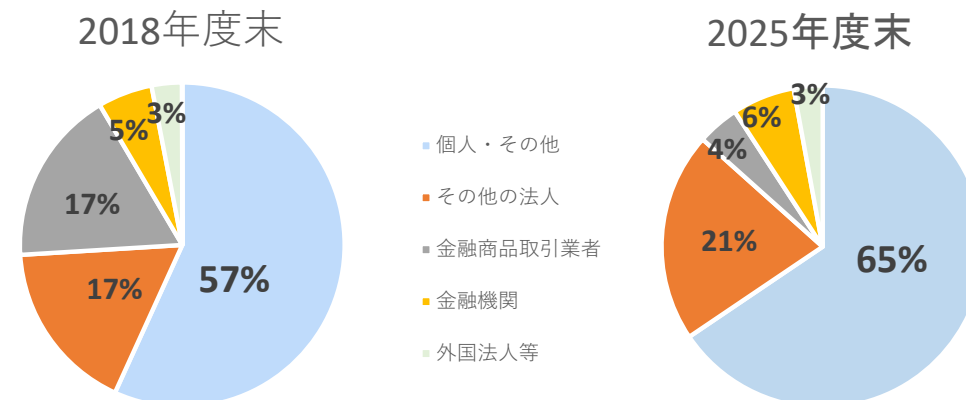
機関投資家向け

- ・決算説明会の開催
- ・決算説明会における質疑応答の実施
- ・業績動向および経営方針の説明
- ・決算説明動画の配信
- ・英文資料の作成

株主数の推移



株主構成の変化



企業価値向上に向けた制度整備の推進

➤ 企業価値向上に向けたインセンティブとガバナンス強化を実施。

譲渡制限付 株式報酬 (R S)

- ・役員向け 2025年度導入
- ・従業員向け 2026年度導入
(予定)

[目的]

当社の企業価値の持続的な向上を図るインセンティブを与えると同時に、株主の皆さまとの一層の価値共有を図る。

[内容]

役員及び従業員に譲渡制限付株式報酬を付与。
役員向け:2025年度導入。毎年実施予定。
従業員向け:導入(予定) ※対象、時期未定
割当株式は自己株式取得により調達。

RS : Restricted Stockの略

指名・報酬 委員会設置

- ・取締役会の諮問機関として
任意の指名・報酬委員会
設置

[目的]

取締役の指名や報酬に関する決定プロセスにおいて、社外取締役の関与・助言の機会を適切に確保することにより、透明性及び客観性を高め、コーポレートガバナンス体制の一層の充実・強化を図る。

[内容]

任意の指名・報酬委員会設置
独立社外取締役を含む委員3名以上で構成。
委員長は社外取締役。